

日本建築学会北海道支部 2002 年度第 5 回通常常議委員会議事録

日時：平成 14 年 12 月 20 日（木）17:00～18:45

場所：日本建築学会北海道支部事務所（大通ダイヤビル）

出席者：

石山 支部長

常議員：瀬戸口、中岡、奈良、羽深、山田、小林孝二、斎藤、佐藤孝、佐藤哲身、鈴木、
那須

後藤 総務委員会委員長

配布資料

【報告事項及び承認事項】

第 4 回通常常議委員会議事録	・・・	資料 5 - 1
本部理事会報告	・・・	資料 5 - 2
経理状況報告	・・・	資料 5 - 3
建築文化週間及び特定課題研究について	・・・	資料 5 - 4
特色ある支部活動について	・・・	資料 5 - 5
支部役員選挙及び選挙管理委員会について	・・・	資料 5 - 6
後援依頼について（回覧資料）		

【議題】

2003 年度の事業計画及び予算について	・・・	資料 5 - 7
大賞応募推薦について	・・・	資料 5 - 8
2004 年度全国大会準備委員会について	・・・	資料 5 - 9
日本建築学会北海道支部学術振興基金規定（案）について	・・・	資料 5 - 10a、10b
その他		
・「北海道建築設計会議」参加案内について	・・・	資料 5 - 11
・特定課題研究について		

議事内容

【報告事項及び承認事項】

前回常議委員会議事録（資料 5 - 1）

前回議事録の確認・・・原案の通り承認。

本部理事会報告

奈良委員が石山支部長の代理出席し、奈良委員より本部理事会報告がなされた。また、理事会資料を回覧した。特に、本部から 2004 年度大会北海道開催について依頼を受け、受託意向の返答を行なった旨、報告がなされた。

経理状況報告（資料 3 - 2）

後藤委員より 10 月末現在までの収支状況の報告があり、収支は多少の凹凸はあるものの、ほぼ予定通りであるとの報告がなされた。

建築文化週間及び特定課題研究について（資料 5 - 4）

建築文化週間及び特定課題研究ともに、資料 5 - 4 に示す内容で 11 月号に掲載し、新規受付中であることの報告がなされ、承認された。

特色ある支部活動について（資料5 - 5）

新しい提案を募り、テーマ「寒冷地の気候条件を生かした低コスト貯蔵技術による魅力的な農業への貢献」を北海道支部として提出した結果、各支部の企画提案の中から、東海支部と四国支部の2件が採択された旨、報告がなされた。

支部役員選挙及び選挙管理委員会について（資料5 - 6）

2月号の選挙公告に向け代議員4名、常議員8名の申し込みを受付し、委員の推薦を確認し受理した旨、報告された。

選挙管理委員として以下の5名が推薦され承認された。

後藤 康明

斎藤 徹

佐藤 哲身

那須 豊治

横山 隆

【議題】

2003年度の事業計画及び予算について

「まず、支部予算を作成するための準備資料として作成提出してもらい、これより常議員会で検討し、答申後再度資料を提出してもらい、予算案を作成する」を行なうための依頼文書（資料5 - 7）を、各委員会に配布する。

特定課題研究については、予算が決まっているので3月に提出してもらおう。

大賞応募推薦について

北海道支部として柴田拓二先生の推薦を承認した。推薦書（案）（資料5 - 8）については、さらに各方面から意見、助言を受け内容を吟味し、仕上げることとする。

2004年度全国大会準備委員会について

会場は北海道大学を予定する。時期は、8月31日から9月2日を考慮中。

石山支部長より準備委員会の発足及び準備委員の推薦。（資料5 - 9）

日本建築学会北海道支部学術振興基金規定（案）について

後藤総務委員会委員長より、本部から本部基金規定に照らし一部整合性が取られていないとの指摘を受け、本規定に第5条の追加案（資料5 - 10a）、また、規定細則の文言修正案が提出された（資料5 - 10b）。次回常議員会でこれを決定する。

他組織と共済事業を行なう場合の支部学術振興基金取り扱い（基金主旨や会員・会計上に関して）に関する討議。次回も取り扱いに関する討議を行なう。

その他

・「北海道建築設計会議」参加案内について

中岡会員より「北海道建築設計会議」の参加依頼書（資料5 - 11）を受け取り、主旨説明が行なわれた。学会支部として、常議員から2名が参加し（中岡委員、佐藤孝委員）情報を入手、様子を見ながら対応することに決定。

・特定課題研究について（報告事項関連として討議）

特定課題研究の件数については、常議委員会にて上限件数を定め（本部助成1件、支部2件を最大とする）2月に学術委員会で採択する。